

p149 「一問一答」

1. アラントインは、組織修復成分として外用痔疾用薬に用いられる。
2. テトラヒドロゾリン塩酸塩はアドレナリン作動成分で、血管収縮による止血作用を期待して外用痔疾用薬に用いられることがある。
3. カルバゾクロムは比較的緩やかな抗炎症作用を示し、内用痔疾用薬に用いられることがある。
4. 痔に用いられる漢方薬として乙字湯、芍婦膠艾湯があり、いずれもカンゾウとダイオウを含む。
5. 痔疾用薬で収斂保護止血成分は、粘膜表面に不溶性の膜を形成することによる、粘膜の保護・止血を目的として、配合される。
6. 坐剤及び注入軟膏では、成分の一部が直腸粘膜から吸収されて循環血流中に入りやすく、全身的な影響を生じることがある。
7. カンフルは、局所への穏やかな熱感刺激によって痒みを抑える効果を期待して、配合されている。
8. 肛門周囲の末梢血管の血行を改善することを目的として、ビタミン C が配合されている。

【解答】

1. ○
2. ○
3. × カルバゾクロムは毛細血管を補強・強化することで止血作用を示し内用痔疾用薬に用いられることがある。
4. × 芎帰膠艾湯はダイオウを含まない。
5. ○ 成分としては、タンニン酸、酸化亜鉛、硫酸アルミニウムカリウム、卵黄油等がある。
6. ○
7. × カンフルは冷感刺激。熱感刺激はクロタミトン。
8. × ビタミン C ではなく、ビタミン E。